

電子納品CD-R作成基準

【管路工事編】

京都市上下水道局

目 次

1 総則	1
(1) 適用範囲	1
(2) 請負者の義務	1
(3) 疑義	1
2 作成基準	1
(1) CD-Rの作成	1
(2) データの入力	2
3 品質	5
(1) 品質検査	5
(2) 品質保証	5
4 成果品	5
付録 様式集	
様式 1 CD-Rレーベル・ジャケットレイアウト	6
様式 2 フォルダ構成表	7
様式 3 入力試験成績	8
様式 4 工事記録写真CD-R出力版（工事記録写真帳）作成要領	9
添付資料	
事前協議チェックシート	10

1 総則

(1) 適用範囲

本基準は、京都市上下水道局が発注する土木工事のうち、管路工事に係る完成図書等の CD-R 作成に適用するものである。

(2) 請負者の義務

ア 納品の対象とする電子データは、添付の事前協議チェックシート（以下、「チェックシート」という。）に基づいて、監督員と協議のうえ決定すること。

イ 請負者は、画像入力に当たって図面の鮮明度を検査し、画像入力に適さないと判断されるものはトレース等を行うこと。

ウ 請負者は、作成に際し知り得た情報を、外部に漏洩又は再利用してはならない。

エ 請負者は、納品電子データのサンプルが当局のパソコンシステムで利用可能かどうかをテストして、問題がある場合は、その解決策を協議のうえ決定すること。

(3) 疑義

請負者は、本基準に関する疑義について、業務着手前に明確にしておくこと。

なお、着手後に疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえ決定すること。

2 作成基準

(1) CD-R の作成

ア CD-R の品質

CD-R 作成に使用するメディアは、十分な耐久性及び信頼性を持つ色素を用いた 700MB のコンパクトレコーダブルディスク（CD-R、白色プリンタブルレーベル）とする。

イ 論理フォーマット

論理フォーマットは、ISO 9660（レベル 1）とすること。

ウ CD-R の起動

CD-R は、自動起動できるものとする。

エ CD-R の分割処理

(ア) CD-R のボリュームラベルは、様式 1 で規定する CD No. から－（ハイフン）を外した後に、CD-R の番号（何枚目のものかを表す 3 桁の連番）を付与して登録すること。

(イ) CD-R が複数枚に分割される場合

a 様式 2 における「00 基礎データ(00KISO)」の部分は、すべての CD-R に格納すること。

b 階層は、原則として第 3 階層より上位で分割することとし、第 4 階層内で分割の必要性が生じた場合は、監督員と協議のうえ決定すること。

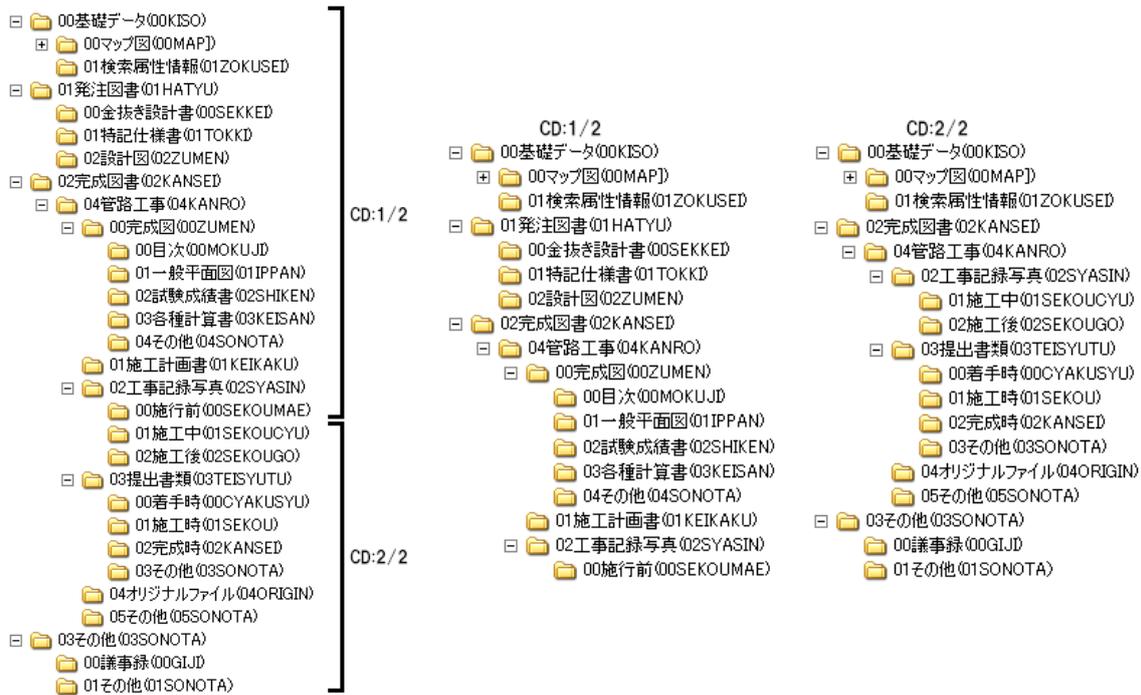


図1 CD-R 分割例

(2) データの入力

ア 共通項目

(ア) 入力項目

入力資料は、原則としてオリジナルデータとし、様式2を参考に目録を作成のうえ、データ入力前に監督員に提出すること。

(イ) 入力要領

- データは、原則としてパソコンデータとし「1文書を1ファイル」とする。
- 複数ページのイメージデータで構成される資料は、それらを1ファイルとして取り扱うこと。ただし、ページ数が多く1つのファイルで取り扱うことが適切でない資料は、監督員と協議のうえ複数のファイルに分割すること。
- ファイルのサイズが5メガバイトを超える場合は、分割して収録すること。

(ウ) データ形式

- 文書ファイル類はPDF形式、図面はTIFF形式、工事記録写真はJPEG形式で収録することを原則とする。それ以外のファイルについてはチェックシートで形式を決定する。
- データの取扱いは、下記のとおりとする。
 - 写真は、原則として工事記録写真、参考図を問わずカラー原稿として処理すること。
 - 原稿にカラーで着色し範囲の識別などを示したのものや、モノクロでは内容を理解できない参考図は、カラー原稿として処理することとし、その判断に苦慮するものは、監督員と協議のうえ決定すること。

なお、1冊の資料のページ数が多くスキャニングが不適切と思われる場合は監督員と協議のうえ決定すること。

- (c) 複数ページある資料は、ページのタグを使用して「1つのファイルにページ順に収録」すること。
- (d) PDF ファイルは、Adobe Systems 社により開発された Adobe Acrobat 等により作成し、当局のパソコンにて閲覧可能であることを確認しておくこと。
- (e) TIFF ファイルの取扱いは、下記のとおりとする。
 - 複数ページある資料は、1ページに1ファイルとする。
 - 圧縮形式は、TIFF のタグを使用し、モノクロデータは CCITT-G4 (MMR) 圧縮とする。カラーページの圧縮率は 1/4~1/8 とする。
- (f) JPEG ファイルの取扱いは、下記のとおりとする。
 - 複数ページある資料は、1ページに1ファイルとする。
 - 原稿サイズの異なる混在資料は、原寸サイズにて処理すること。
 - 圧縮率は、1/4~1/8 圧縮とする。
- (g) モノクロ及びカラーが混在する図書の取扱いは、下記のとおりとする。
 - 請負者は、カラー原稿のページのみを JPEG 形式にて作成する。
 - 請負者は、上記以外のページを前項(e)に準じて TIFF 形式にて作成する。
 - 作成したデータは、関連付けて閲覧できるよう処理すること。

(エ) ファイル名

- a CD-R に格納されるファイル名は、次によるものとする。
 - (a) ファイル名は、半角 8 文字以下で半角英数字にて記述することを原則とする。
 - (b) ファイル名に、記号 (¥, /, :, ", *, ?, <, >) は、使用してはならない。

イ 階層フォルダ

- (ア) 階層フォルダは、様式 2 により作成すること。
 - なお、() 内はこれに対応するフォルダ名である。
- (イ) 該当するフォルダがない場合は、監督員と協議のうえ対応を決定すること。
- (ウ) 登録データのない空のフォルダは、作成しないこと。

ウ イメージデータ

(ア) 画像の種類

作成する画像の種類は、「モノクロ」と「カラー」に分けるものとし、「モノクロ」は 2 値、「カラー」はフルカラーとする。

(イ) 入力(スキャンニング)

入力資料は、原則として原本とし入力に先立ち以下の処理を行うものとする。

- a 欠ページの場合は、欠ページ扱いせず「白紙」を入力する。
- b 入力する資料が製本されていてムラの生じるおそれがある場合は、これをほぐし、しわ等は引き伸ばすこと。
- c 鉛筆書きや陽画焼きのうち、文字が鮮明でないものや裏に印刷等がしてある資料は、スキャンニングした際に不鮮明にならないよう、鮮明に取り込むための適切な処理を行うこと。
- d スキャンニングのために貸し出しを受けた図面は、脱落、不鮮明及び損傷等の有無を点検しこれらを発見した場合は、速やかに監督員に報告し、協議のう

え、対応を決定すること。

e 入力解像度は、モノクロは 200dpi、カラーは 144dpi とする。

(ウ) 仕上り

画像入力されたイメージデータは、すべての箇所では焦点の合った鮮明なもので、異物が混入したり、機械的なトラブルによる縦横のスジ等が入ったりしてはならない。また、入力された画像のネジレは「2度以内」とすること。

(エ) 入力サイズ

標準サイズ (A0 版まで) の図面を画像入力する場合は、原寸サイズとし、原図のサイズが規格外のものはそのサイズの直近上位の規格サイズを用いること。A0 版を超える長尺図面等は、分割して画像入力し隣接する部分を最少 5cm の重なりをもって画像入力すること。

エ その他の電子データ

(ア) CAD データ

a 準拠規格

CAD のデータの作成に当たっては「CAD 製図基準 (案)」、「建築 CAD 図面作成要領 (案)」、「CAD 製図基準 (案) 機械設備工事編」及び「CAD 製図基準 (案) 電気通信設備編」(国土交通省) に準拠すること。

b 収録内容

CAD データを収録する場合は、チェックシートにて決定した形式のファイルで CD-R に収録すること。

c CAD データ収録の際の留意点

CAD データを収録する場合は、収録した CAD データが閲覧可能なビューソフトを添付すること。ビューソフトの詳細な仕様は、監督員と協議のうえ決定すること。

(イ) 表計算ソフトデータ、ワープロ文書データ

表計算ソフト及びワープロ文書のデータは、チェックシートにて決定したソフトで作成するものとし、文章及び表等はリンクを使用せずに貼り付けること。

(ロ) 特別な操作による機能

すべてのデータは、一般的なデータ作成機能を使用して作成し、リンクや索引機能などの機能の使用は避けること。

なお、それらの機能を必要とする状況が生じた場合は、監督員と協議のうえ決定すること。

オ 工事記録写真

(ア) 工事記録写真の編集

a 工事の進行順に用紙 1 枚につき写真 3 枚 (着工前及び工事の各段階の状況並びに完成時) を配置し、説明文が出力されるように編集すること。

b 工事写真に関する撮影方法、適用範囲、写真機及び写真帳に関しては、銀塩写真又はデジタルカメラを問わず、土木工事一般仕様書又は管路工事一般仕様書に準ずる。

c 参考図は、必要に応じ解像度 144dpi 以上のスキャナから取り込み、JPEG に

変換すること。

d 編集時のファイルは、信頼性の高い記録媒体に保存しておくこと。

(イ) 工事記録写真帳の作成

a 写真帳は、上質紙に解像度 300dpi 以上の高品質フルカラーで A4 縦に出力したものを標準とする。写真の枚数が多い場合は、監督員と協議のうえ、両面出力すること。

b 写真の大きさは、サービス版程度とすること。

c 表紙には、契約年度、工事名、工期及び請負者名を記入すること。

d 出力された写真は、通常の使用条件のもとで 3 年間程度退色及び劣化が生じないものとする。

3 品質

(1) 品質検査

ア 品質検査では、「2 作成基準」に基づいて作成されていることを確認する。

イ 請負者は、CD-R に含まれるすべてについて、ウイルス検査ソフトにて確認を行うこと。

なお、使用するウイルス検査ソフト及びウイルス定義ファイルは、ウイルス検査を行う時点で最新のものを使用すること。

ウ 請負者は、納品に先立ち、様式 3 の入力試験成績表に基づいた検査を行い、すべて基準を満たしていることの確認と記載を行うこと。

(2) 品質保証

納品された CD-R の保証期間は、完成日から 2 年間とし、本期間内に入力試験成績表と明らかな相違が発見された場合は、請負者は一切の責任をもって再作成を行わなければならない。下記に示す内容が再作成となる。

ア 使用媒体、フォーマットの間違い

CD-R 媒体の種類、論理フォーマット

イ データの入力基準間違い

解像度、入力サイズ、グルーピング、圧縮形式

ウ 仕上り

機械的トラブルによるゴミの混入、傷及び入力した資料の極端なねじれ等

エ その他

資料に表紙及び目次がない場合や、CD-R 運用上当然必要な事項が含まれていない場合等

4 成果品

(1) 完成図書 CD-R様式 1

(2) 工事記録写真帳 (A4 縦, グレー色パイプ式ファイル)様式 4
完成図書 CD-R から出力すること。

(3) 各成果品の提出部数は、チェックシートにより決定する。

様式 1 CD-R レーベル・ジャケットレイアウト

【CD-R レーベル面】

- ① 発注年度
- ② 工事名称（工事場所・工事名を2段書きで表記する。）
- ③ 完成図書
- ④ 分割枚数
2枚に分割された場合の1枚目
（例）CD:1/2 分割のない場合は1/1とする。
- ⑤ リビジョンNo. （例）Rev 1.0
- ⑥ 完成年月
- ⑦ 請負者名
- ⑧ CD No. A-B-Cとする。
A…発注年度（西暦 2桁）（例）2008年…08
B…工事区分
上水道…01 下水道…02
C…工事番号
当局で指示する。
- ⑨ 京都市上下水道局
- ⑩ ウイルスチェックに関する情報



図2 CD-R レーベル面作成例

【CD-R ケース（プラスチックケースの 10mm タイプを使用）】

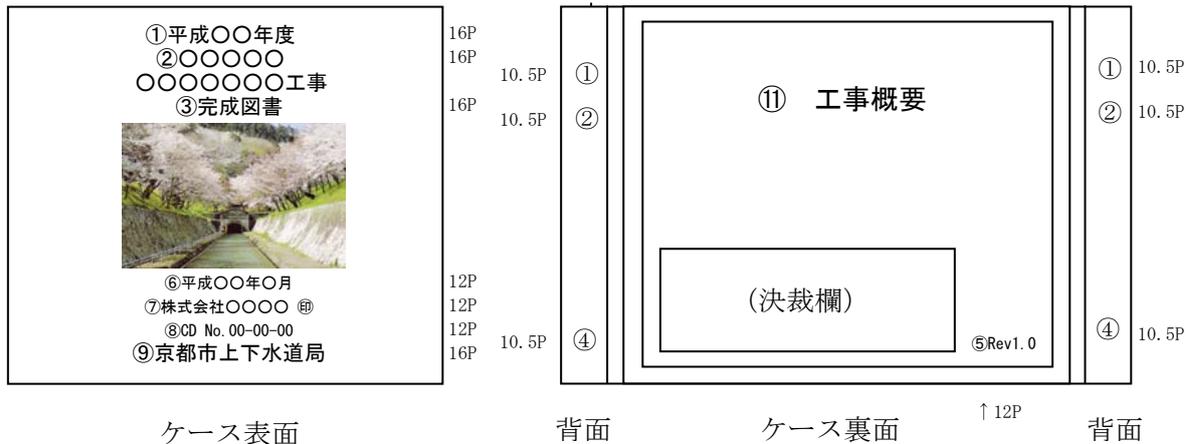


図3 CD-R ケース作成例

- 1 レーベル面，ケース共に，文字色は黒，書体はゴシック体，①～③，⑨は 16 ポイント，⑤～⑧，⑪は 12 ポイントとする。ただし，ケース背面の①，②，④は 10.5 ポイントとする。

なお，上記文字サイズで入りきらない場合は，文字が判別できる範囲で，レイアウトに配慮し，文字サイズを小さくしてもよい。

- 2 ケース表面の社名欄には社印を押印すること。（シール貼付は不可とする。）
- 3 ケース裏面には決裁欄を設けること。
- 4 ケースに収める表面の紙はラミネート加工を施すこと。また，表面の紙はケースから外れないような処置を講じること。
- 5 表面の写真サイズは縦 約 6cm，横 約 9cm 程度とする。

様式 2 フォルダ構成表

階層 1	階層 2	階層 3	階層 4	階層 5	
00基礎データ (00KISO)	00マップ図 (00MAP)				
	01検索属性情報 (01ZOKUSEI)				
	02完成図 (02ZUMEN)				
01発注図書 (01HATYU)	00金抜設計書 (00SEKKEI)	00完成図 (00ZUMEN)			
	01特記仕様書 (01TOKKI)				
	02設計図 (02ZUMEN)				
02完成図書 (02KANSEI)	04管路 (04KANRO)	01施工計画書 (01KEIKAKU)			
		02工事記録写真 (02SYASIN)			
		03提出書類 (03TEISYUTSU)			00着手時 (00YAKUSYU)
					01施工時 (01SEKOU)
					02完成時 (02KANSEI)
	03その他 (03SONOTA)	対象書類はチェックシートにより決定する。			
	04オリジナルファイル (04ORIGIN)				
03その他 (03SONOTA)	00議事録 (00GIJI)	05その他 (05SONOTA)			
	01その他 (01SONOTA)				

様式 3 入力試験成績表

発注年度：平成〇〇年度
工事名称：〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇工事
完成年月：平成〇〇年〇月
請負者名：株式会社〇〇〇〇
C D No：A-B-C (様式 1 による)
仕様書番号：作成基準リビジョン番号

<試験者>

会社名：〇〇株式会社

試験年月：平成〇〇年〇〇月〇〇日

<名称>

<詳細情報>

<結果>

1 ソフト名称	バージョン, ウイルス定義ファイルの日付	1 良	2 不良
---------	----------------------	-----	------

<画質>

<基準>

<結果>

1 画像種類	モノクロ : 200dpi 以上 カラー : 144dpi 以上	モノクロ dpi カラー dpi
2 グループング	マルチページ	1 正常 2 ページ違い 3 ページの抜け
3 データ形式	PDF 形式	1 正常 2 異常
4 圧縮方法	モノクロ : CCITT-G4 (MMR) カラー : JPEG	1 正常 2 異常 1 正常 2 異常

<形状・外観>

(1)モノクロ

①文字又は記号	鮮明であること	1 鮮明 2 不鮮明
②線のとぎれ, 薄れ	鮮明であること	1 鮮明 2 不鮮明
③焦点ぼけ	鮮明であること	1 鮮明 2 不鮮明
④画像部にこすり傷, 異物の混入	ないこと	1 なし 2 あり
⑤画像ねじれ	2 度以内とする	1 正常 2 異常
⑥欠ページ扱い	ないこと	1 なし 2 あり

(2)カラー

①文字または記号	鮮明であること	1 鮮明 2 不鮮明
②線のとぎれ, 薄れ	鮮明であること	1 鮮明 2 不鮮明
③焦点ぼけ	鮮明であること	1 鮮明 2 不鮮明
④画像部にこすり傷, 異物の混入	ないこと	1 なし 2 あり
⑤画像ねじれ	2 度以内とする	1 正常 2 異常
⑥欠ページ扱い	ないこと	1 なし 2 あり
⑦色ムラ	ないこと	1 なし 2 あり

様式 4 工事記録写真 CD-R 出力版（工事記録写真帳）作成要領

- 1 A-4 縦パイプ式ファイルとする。
- 2 出力版の表紙の色はグレーとし、文字色は黒、書体はゴシック体、背表紙は 22 ポイントで印刷すること。
- 3 写真帳の枚数が少ない場合はパッキン等を挿入して、取り付け位置からずれないように処置を講ずること。
- 4 以下の記入項目を参考図に示すとおり、表紙及び図書 1 ページ目に配置すること。
また、図書 1 ページ目の⑦請負者名の右端に社印（契約印）を押印すること。

【記入項目】

- ①発注年度
 - ②工事名称（工事場所・工事名を 2 段書きで表記する。）
 - ③工事記録写真
 - ④工事記録写真 CD-R の CD No.
 - ⑤管路工事
 - ⑥完成年月
 - ⑦請負者名
- 5 出力版が複数冊に分冊される場合は、次の事項を考慮し、内容を付加すること。
 - (1) 表紙・背表紙の「CD No.」下部に分冊表示を記入すること。(例 3-1, 3-2, 3-3・・・)
 - (2) 「目次」は複数冊すべてに綴じること。
 - 6 図書 1 ページ目の裏面に（分冊の場合は 1 冊目のみに）決裁欄を設けること。

図書 1 ページ目には項目①～⑦をプリントし、請負者名欄の右端に社印（契約印）を押印すること。（図書の表紙への押印は不要）
また、裏面には決裁欄を設けること。（分冊の場合は 1 冊目のみ）

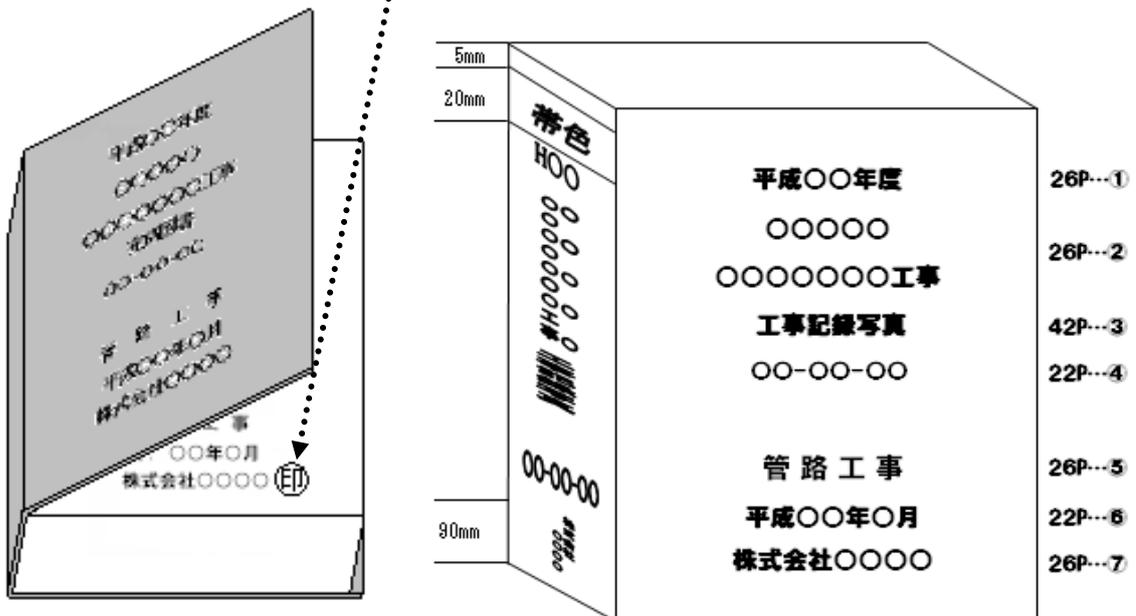


図 4 工事記録写真 CD-R 出力版作成例

【添付資料】事前協議チェックシート（案）【管路工事事用】

■事前協議出席者

平成 年 月 日

発注年度				
工事番号				
工事名				
工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日			
CORINS番号				
発注者	事業課（課）名			
	出席者名			
	連絡先			
受注者	社名			
	出席者名			
	連絡先			

■成果品の提出

成果品	提出数
完成図書CD-R	部
工事記録写真帳	部

⇒

【完成図書CD-R収録項目】

項目名称	ファイル形式	備考
<input type="checkbox"/> マップ図		
<input type="checkbox"/> 検索属性情報		
<input type="checkbox"/> 金抜設計書		
<input type="checkbox"/> 特記仕様書		
<input type="checkbox"/> 設計図		
<input type="checkbox"/> 完成図		
<input type="checkbox"/> 施工計画書		
<input type="checkbox"/> 工事記録写真		
<input type="checkbox"/> 提出書類		
<input type="checkbox"/> 議事録		
<input type="checkbox"/> オリジナルファイルを収録する。		

■CD-R作成に利用するメディア類

種類	メーカー名	商品名または型番
CD-R空白ディスク		
写真帳用印刷用紙		

■完成図書編集に利用するソフトウェア等

種別等	ソフトウェア名称	バージョン
利用ソフト	文書作成	
	表計算	
	図面作成	

■その他協議事項

協議事項	備考
<input type="checkbox"/>	

■ 電子納品対象項目

フォルダ名	書類名	
提出書類	着 手 時	<input type="checkbox"/>
	着 手 時	<input type="checkbox"/>

■ 電子化が困難な書類

種別	書類名	備考